〈6月号 あんない〉

1面　春の拡大打上式
2面　春の拡大総括･分会の声
3面　三多摩メーデー、etc
4面　求人・お知らせ

けんせつたま西部

発行所
東京土建一般労働組合
多摩西部支部
昭島市中神町2-4-19
電話　042-546-1577㈹
発行責任者　白倉和行

祝 3800人回復!!

2018年
春の拡大月間打上式
（5月30日）

春の月間、3800人回復を祝った打上式、次の月間の飛躍を誓った

3800人現勢回復への奮闘に感謝

奮闘に感謝する木下組織部長

5月30日に支部事務所にて行われた春の拡大月間打上式には、各分会からたくさんの参加があり各分会・オルグが互いに労をねぎらいあいました。

冒頭木下組織部長から､「昨年の社保未加入問題で飛躍を遂げた分大変厳しい拡大行動であったが、この月間で行った各分会の取り組みや訪問行動は必ず次の月間に繋がるはずです。結果を受け止めて前を向いて次の月間に取り組んでいきましょう！」と挨拶があり、会の中盤で行われた各分会の成果報告では次の月間や年間目標を目指していく等､前向きな発言が多く、当日の持ち寄りもあり3800人現勢の回復を果たすことが出来ました。

さらに、青年部・女性の会・シニア友の会からも会員拡大の報告や今後の行動予定などの報告がありました。

支部としての月間目標の達成は残念ながら果たすことが出来ませんでしたが、今日のこの悔しさが必ず明日の拡大、次の月間、年間目標達成に繋がる足掛かりとなる打ち上げ式になりました。

書記局内で普段ハンカチを持つか持たないかという話になった。身だしなみとして持つべきという意見や必要性をあまり感じないし持たないという意見が出た。

ハンカチの起源は紀元前３千年のエジプト文明にまで遡り、麻製のハンカチが実際に発掘されている。詳しい用途は分かっていないが高貴な人が身につけており、手を拭いたり汗を拭うといった実用的な使われ方というより、お洒落要素で使われていたと考えられている。

そんな折、母から入学祝いにハンカチを貰った時のことを思い出した。普段ハンカチを持たず、使う機会ないしと嘯く私に母は､「あなたが使うかどうかじゃなくて、泣いている女の子が近くにいた時にサッと手渡すために持っておくの。こんな風に」と柿ピーをつまみながら、当時母が噛り付いて見ていた冬のソナタで、大粒の涙を流すチェジウにサッとハンカチを手渡すクールなヨン様を指して呟いた。手に掲げた柿ピーを差し引いても、なかなかお洒落なことを言う人だなと少し感心したことを覚えている。

きっと古代エジプト人もそんな理由からハンカチを持っていたのだろう。

明日からはポケットにハンカチを入れて外出しようと思う。　（書記・渡邉宏規）

春の拡大総括と各分会の声

春の拡大月間成果表

分　会	目　標	達　成
砂　川	10	11
けやき	11	13
高　松	12	16
国　立	5	5
立　南	7	3
富士見	10	10
昭島中央	7	2
玉　川	6	3
朝　日	6	6
拝島東1	12	6
拝　島	13	6
事業所	21	52
直　属	34	4
合　計	154	137

前段でも紹介したとおり、2018年度の春の拡大は支部・分会を通じて厳しい闘いとなりました。しかし、春の拡大行動では結果には繋がらなかった行動や各分会での取り組みは、夏の拡大、秋の拡大、ひいては拡大の年間目標に必ず繋がっていくはずです。各分会の総括、夏以降に向けた声を紹介していきます。

砂川（春目標10人　成果11人）

厳しい拡大だったが、最終的に皆さんの協力で超過達成できた。

けやき（春目標11人　成果13人）

今回は分会で協力して超過達成が出来た、夏からは新たに対象者を探したい。

高松（春目標12人　成果16人）

出足が遅れたがオルグ、分会が団結して超過達成できた。夏も頑張ります。

国立（春目標5人　成果5人）

（打ち上げにて2名持ち寄り）最終盤まで諦めず動いた結果達成できた。

立川南（春目標7人　成果3人）

厳しい拡大だった、しかし行動で対象者がいるので夏以降追いかける。

富士見（春目標10名　成果10人）

昼間に行動をして目標達成が出来た。夏以降も頑張りたい。

昭島中央（春目標7人　成果2人）

今回の結果は振るわなかったが夏以降目標達成を目指して頑張る。

玉川（春目標6人　成果3人）

春はとにかく分会を知ってもらう足場づくりが出来たので夏以降に活かしていく。

朝日（春目標6人　成果6人）

さまざまな訪問行動で目標達成、滞納もなくこのまま現勢を増やしていきたい。

拝東一（春目標12人　成果6人）

まだまだ不慣れなところもあったが夏以降徐々にスピードを上げていきます。

拝島（春目標13人　成果6人）

さまざまな訪問をしたが成果に繋がらなかった、夏以降に活きてくるはず、頑張ります。

5.1三多摩メーデー開催

5月1日㈫に井の頭公園にて三多摩メーデーが開催され、集まった各団体のたくさんの労働者からの訴えや要求で賑わいました。また、集会後のデモ行進では東京土建各支部のデコレーションカーを先頭に要求実現を訴えました。

「働くものの団結で生活と権利を守り、平和と民主主義をめざそう」をスローガンに掲げ、井の頭公園西園競技場にて開催され、支部から組合員・家族・書記局含め90人が参加、全体では2500人の参加でした。

集会では様々な団体からの訴えや要求が出て日差しが照りつけて初夏を感じさせる中、デコレーションを先頭にシュプレヒコールをしながら元気に吉祥寺駅までデモ行進を行いました。

シュプレヒコールを上げながらデモ行進

兵器はいらない!!

青年部デコレーションは優秀賞

青年部長・大村優介さん

2018年度の三多摩メーデーは、昨年度の反省を生かし、必ずデコレーションカーで賞を取ろう!!という強い意気込みで作り始めました。例年より作成日を増やし、作業は仕事終わりの夜間になり大変ではありましたが渾身の作品を作ることができました。5／1のメーデー当日はたくさんのOBの方々に参加をしてもらい、デモ行進に挑みました。結果コンテストでは優秀賞を獲得することができ、満足のいく結果になりました。（事業所分会･大村優介）

5･3憲法集会に6万人が集結

平和を訴えるデモ行進

5月3日の憲法記念日に有明の東京臨海防災公園に全国から6万人が集まり『5.3憲法集会』が開催されました。支部からは憲法の大切さを学び広めようと19人が参加し豊洲までデモ行進を行いました。

集会では『平和と命、戦争反対、9条を守ろう』と作家の落合恵子さんをはじめとしたみなさんからの発言を受け、憲法9条をまもるための3000万署名の取り組みを広める意識が高まる集会でした。

高松分会レク　枇杷狩りと船の旅を満喫

高松分会は5月20日、千葉県館山に枇杷狩りに行ってきました。中央道から首都高そして東京湾アクアラインへとトンネルを抜けると海ほたる。千葉県は海のイメージだけど田植えの終わった田んぼ、緑一色の山、これらを車窓で見ながら枇杷園に到着、食べ方の説明を聞いて枇杷園に入り夢中で頬張り何個食べたかと話しながら記念撮影。

そして1時間もたたずに昼食へ。枇杷を食べたにもかかわらず別腹なのか船盛り海鮮焼きを皆さんペロリ。そして金谷湾へ行き久里浜港までの船旅へ。子供たちは船が気に入ったのか船上で大はしゃぎ、大人はソファーでのんびりと東の間の船旅を楽しみました。（高松分会・藤代進也）

枇杷をたくさん取ってハイチーズ!!

第７回立川健康まつり

沢山の子供が来場し道具箱作成に笑顔があふれる

5/13㈰に立川サンサンロードにて第７回立川健康まつりが開催されました。道具箱用の材料を50個分用意し今にも降り出しそうな天気の中準備をしていると、10時前になると親子の列ができ始めました。金槌で釘を打つのですが、なかなか力の入れ方が分からず苦労しながら完成、そして笑顔に。
「昨年も来たのよ」「今年も楽しみにしてたよ」と声がかかり、こちらも嬉しくなりました。

（シニア友の会会長・平松恵子）

求人・請負情報

①【事業所名】「インテグロ」
昭島市緑町4-6-18
【代表者】　清水　　敦
【連絡先】　080-5882-0363
【職　種】　防水工（野丁場）
【採用人数】　２人
【条　件】　・要普通自動車免許
・18歳以上

②【事業所名】「株式会社いっぺい内装」
東久留米市東本町9-1
東久マンション302
【代表者】　佐々木一兵
【連絡先】　090-9382-5690
【職　種】　クロス・床（新丁場）
【採用人数】　１人
【条　件】　・要普通自動車免許
・35歳以上

※各事業所連絡先に直接お問い合わせください。

たませいぶ 女性の会のとりくみ・・・

女性の会

春の拡大を終えて

５月31日で春の拡大月間が終わり、22人の新しい仲間を迎えることができました。

協力してくださった女性の会の会員、各分会の分会長、顧問、書記さん、感謝しています。

四役を中心に行ってきた分会訪問。各センターで待っていてくれた会員さん。たくさんの協力、ご支援ありがとうございました。この活動は、今後の拡大でも無駄にはならない、価値ある活動だと信じています。

今後も、女性の会への応援、
よろしくお願いします‼

東京土建
多摩西部支部
女性の会
－主婦の会－

Facebook 更新中!!

定例会や四役会議、イベントの情報など配信

〈サークル小旅行〉

●活動報告

５月21日㈪、晴天の中、昭和記念公園に行ってきました。
パークトレインに乗車し、約45分間の散策。お花がとてもキレイでした。

《７月の定例会》

と　き：７月５日㈭
ところ：多摩西部支部３Ｆ

多摩西部支部女性の会 お問い合わせ先　042-546-1577　担当：河村（こうむら）